



## ■ワークショップの結果

### (仮称)鶴ヶ島市地域交流施設の将来イメージ **～こんな施設にしていきたい～**

①～⑫のイメージカードを参考に、各グループで交換された意見の概要は以下となります。

<p>①<b>現在、利用している人や団体が使いやすい施設</b> 【<b>集会室-これまでの利用・活動に対応する広さ等の確保</b>】 ○集会室（発表会や講演会を開ける広さ） ○団体で体操が出来る施設 ○防音機能のある集会室 ○バリアフリー</p>
<p>②<b>新たな利用、新しい利用者が増えるような施設</b> 【<b>個人や若者が使いやすい施設</b>】 ○個人でも利用がしやすい施設 ○アクセスのしやすさ ○若者が利用しやすい予約・支払い方法 【<b>調理室機能の確保</b>】 【<b>相談等窓口の確保</b>】 ○調理室（イベントや子ども食堂等で利用できる） ○各種窓口の設置 ○活動について相談できる職員の配備</p>
<p>③<b>地域活動や生涯学習活動の情報を得やすい、参加のきっかけを見つけやすい施設</b> 【<b>学ぶ意欲や地域との関わりを支える</b>】 ○生涯学習の意欲を高める設備 ○地域デビューのきっかけ ○誰でも利用できる情報掲示板</p>
<p>④<b>特に目的が無くても、住民がくつろげる・集えるような施設</b> 【<b>ちょっとした喫茶機能・スペース</b>】 ○カフェ機能 ○自販機 ○軽食がとれるロビー ○テーブルと椅子 ○飲食事業者等の参入 【<b>気軽にくつろげるスペース</b>】 ○予約なしで使えるスペース ○井戸端会議の場所 ○高齢者が歩いて立ち寄れる場所</p>
<p>⑤<b>地域のいろいろな世代が利用する機会が増えるような施設</b> 【<b>交流拠点となる施設</b>】 ○皆で集うことができる施設 ○全ての年齢層がアクセスしやすい地域拠点 ○こどもも使いやすい施設 ○サークル同志が交流・協力し合える ○市民と一緒に講座を作り上げる ○サークルに所属してなくても利用できる 【<b>図書館機能の充実</b>】 ○図書館機能の充実（開館日・時間、新聞、図書数等）</p>
<p>⑥<b>地域の防災・避難拠点の施設として、災害対応機能が充実した施設</b> 【<b>防災拠点として必要な設備</b>】 ○災害時に自給できる井戸水・自給できる電気 ○トイレ内の火災・地震・警報ランプの設置 ○防災倉庫が必要 ○防災備品やセンター備品の充実</p>
<p>⑦<b>地域の他の施設やサービスとの連携がしやすい施設</b> 【<b>地域支え合い協議会との連携、補完の関係</b>】 ○周辺施設と連携し地域の利便性を高める（子育てサロン等） ○どんぐり公園に南市民センター機能(トイレ)の補填</p>
<p>⑧<b>余暇活動や自主学習ができる施設</b> 【<b>個人利用スペースの確保</b>】 ○勉強できるスペース</p>
<p>⑨<b>地域のことをいろいろ知ることができる施設</b> 【<b>地域情報の案内</b>】 ○地域の情報を得られる施設</p>
<p>⑩<b>子ども連れでも楽しんだり学んだりできる施設</b> 【<b>小さな子ども連れも気軽に過ごせる施設</b>】 ○児童館的なスペース（親と子どもが遊べる、親子が交流できる等） ○子育て中に利用できる空間</p>
<p>⑪<b>いろいろな使い方がしやすい施設、使い勝手のよい施設</b> 【<b>柔軟に使える会議室</b>】 【<b>集会室ホールの利便性・機能の向上</b>】 ○目的に合わせ分割できる会議室 ○ホールの椅子を電動収納観覧席に 【<b>バリアフリー化の推進</b>】 ○センサー式の蛇口 ○障がい者向けの駐車場 ○エレベーターの設置</p>
<p>⑫<b>その他</b> 【<b>新施設検討の進め方、考え方について</b>】 ○利用者懇談会の開催 ○市内No1の市民センターを目指す ○必要機能の取捨選択 ○3階建てにして設備充実 【<b>周辺環境への配慮について</b>】 【<b>駐車スペースの確保</b>】 ○周囲の住宅に配慮した防音設備 ○従来と同規模の駐車場 【<b>利用者の利便性を高める設備等</b>】 ○Wi-Fi設置 ○LED照明 ○一般利用できるコピー機 ○職員の充実</p>